2021年4月29日
株式会社東急イーライフデザイン

「クレールレジデンス桜台」に勤務する職員の
新型コロナウイルス感染判明について

株式会社東急イーライフデザイン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:林 靖人)は、当社が運営するサービス付き高齢者向け住宅「クレールレジデンス桜台」に勤務する職員1名の新型コロナウイルス感染が判明いたしましたのでお知らせいたします。

当該職員は、4月27日に医療機関を受診しPCR検査を受け、29日に陽性と判明いたしました。

今後につきましては、管轄保健所の指導に従い適切に対応してまいります。なお、管轄保健所からは、ご入居者さまおよび他の職員に濃厚接触者はいない旨の見解をいただいております。また、現時点でご入居者さまおよび他の職員において本件に関する体調不良等は確認されておりません。

当社では、これまでも職員のマスク装着、出勤前・出勤時検温、手洗い、アルコール消毒の実施、館内の消毒、定期的な換気の実施など感染予防策の徹底に加え、来館者の感染予防策の実施、ご入居者さま、職員の体調の観察等を行い、新型コロナウイルスを含む感染症の予防に努めてまいりましたが、職員の感染を受け、改めて感染予防策の徹底を図るなど、保健所の指導をいただきながら一層の感染予防を行ってまいります。

以上